

統計書

平成13年 人口編



No.130213

世田谷区

ま　え　　が　　き

この統計書は、世田谷区人口に関する基礎的な統計資料を収録し、区勢の現況と推移を紹介するものです。

今日、社会の多様化に伴い、統計に対する需要と期待は国から地方へと移行し、「くらし」全体にわたるきめ細かい統計への要望が高まっています。編集にあたってはこの点を考慮し、出来る限り最新の資料をとりいれ内容の充実につとめました。本書が「共に支え共に生きるヒューマン都市世田谷」の実現に向けて、各種行政施策の参考となるとともに、広く区民、企業、学校など各方面でご活用いただければ幸いです。

本統計書は、昭和36年の初刊以来41年を経過しましたが、まだまだ不十分な点も多いことと思います。今後とも皆様のご指導とご助言を得て、より一層の充実をはかってゆきたいと思います。

なお、財政、福祉、教育など他の分野に関する統計資料については別冊の「総合編」をご利用ください。

最後に、本書の編集にあたり資料の提供に格別のご協力をいただきました関係者の皆様に心から感謝いたします。

平成14年3月

世田谷区長

大場啓二

凡　　例

§ 資　料

本書は関係官公庁の提供による資料と当区各部課で調査収集した資料からなり、その出所については、脚注に掲げた。各種統計調査報告書から転載したものにはその報告書名を付記してある。

§ 時

「一年」とあるものは暦年（1月から12月まで）、「一年一月一日」とあるものは、その調査日現在を示す。平成13年1年間、及び平成14年1月1日現在の資料を主として収集した。

§ 地　域

◇世田谷地域◇

池尻（1～3丁目、4丁目1～32番）、三宿、太子堂、三軒茶屋、若林、世田谷、桜、弦巻、宮坂、桜丘、経堂、下馬、野沢、上馬、駒沢（1・2丁目）

◇北沢地域◇

代田、梅丘、豪徳寺、代沢、池尻（4丁目33～39番）、羽根木、大原、北沢、松原、赤堤、桜上水

◇玉川地域◇

東玉川、奥沢、玉川田園調布、玉堤、等々力、尾山台、上野毛、野毛、中町、上用賀、用賀、玉川、瀬田、玉川台、駒沢（3～5丁目）、駒沢公園、新町、桜新町、深沢

◇砧地域◇

祖師谷、千歳台、成城、船橋、喜多見、宇奈根、鎌田、岡本、大蔵、砧、砧公園

◇烏山地域◇

上北沢、上祖師谷、八幡山、粕谷、給田、南烏山、北烏山

§ 数字のまとめ方

数字が単位に満たないものは四捨五入を原則としているため、総数と内訳の合計が一致しない場合もあり得る。単位については頭注に記載した。

§ 符号の用法

「—」；皆無または該当数字なし

「…」；資料なし（不詳および途中で分類の変わったものを含む）

「0」；0.5未満、または数字はあるが単位に満たないもの

「χ」；該当数字はあるが秘密を保つため公表を差し控えた数字

「△」；減少（マイナス）

ただし、第15表については、皆無を「—」ではなく「0」と表示したので注意すること。

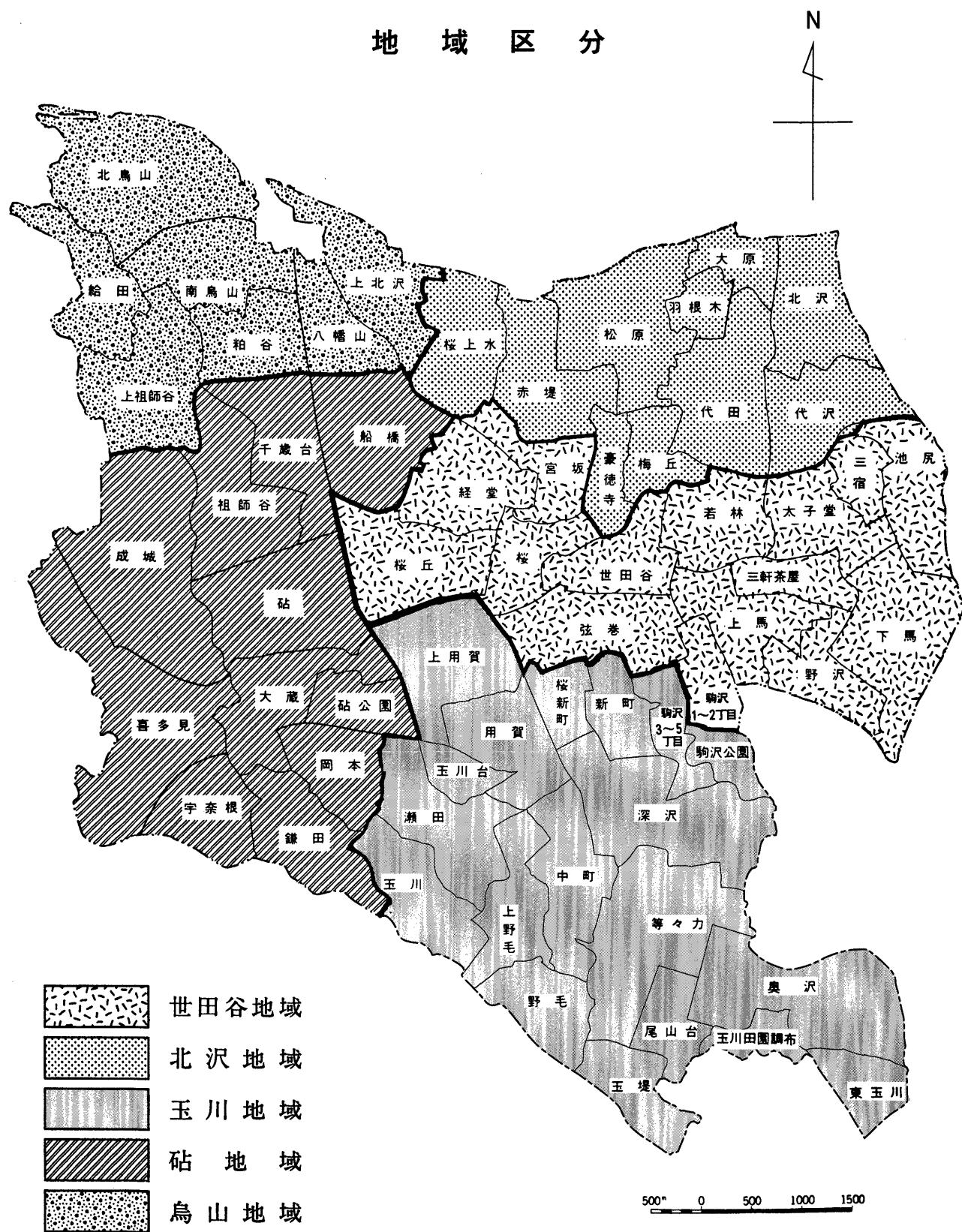
§ 脚　注

特に説明を要する個々の事項または調査方法、計算方法等については、脚注として記載した。

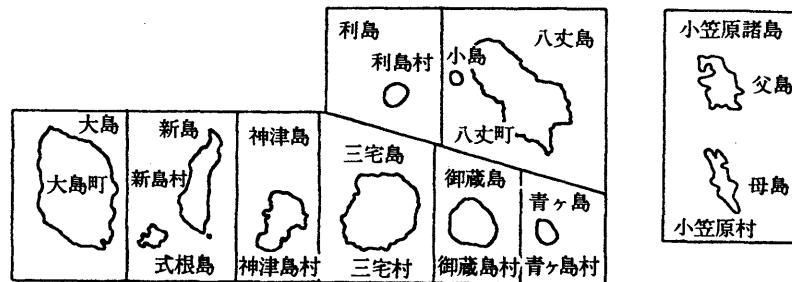
§ 本書の資料についての照会は

世田谷区研修調査室統計担当まで
電話 03-3425-6125

地 域 区 分



東京都全図



統計表目次

	頁
第1表 世帯及び人口の推移	2
第2表 東京都の世帯及び人口	4
第3表 町丁別世帯及び人口	5
第4表 年齢(5歳階級)別人口の推移	12
第5表 乳幼児・老年(各歳)人口の推移	13
第6表 町丁・年次別世帯及び人口	15
第7表 外国人登録人口	21
第8表 婚姻・離婚件数の推移	25
第9表 出生・死亡による月別人口動態	26
第10表 転入・転出による月別人口動態	26
第11表 前住地別転入者数	28
第12表 人口の推移(国勢調査)	29
第13表 年齢(5歳階級)別人口の推移(国勢調査)	29
第14表 東京都地域別人口の推移(国勢調査)	30
第15表 町丁・男女・年齢別人口	31

統計図表目次

	頁
第1図 世帯及び人口の推移	3
第2図 23区人口密度分布	3
第3図 世田谷区人口密度分布	11
第4図 年齢3区分別人口構成比の推移	14
第5図 外国人登録人口上位10ヶ国	24
第6図 州別外国人登録人口	24
第7図 外国人登録人口の推移	24
第8図 出生・死亡者数の推移	27
第9図 転入・転出者数の推移	27
第10図 前住地別転入者の割合	28
第11図 地域別人口ピラミッド	36
第12図 地域別年齢3区分別人口構成比	37